

社名: 総頁数: 頁 (AR以外に参照したもの、例えばHPのWeb開示全体、Financial Data, CSR報告書等: )

I 基本原則関連		評価ポイント:全体を一読した後の感想として採点してください。	記載の有無	スコア	特記事項(付加点を付けた場合はその理由)
1. 戦略的焦点と将来志向	①会社の戦略が将来の価値創造へと結びつく内容で、理解しやすい「ストーリー」で語られているか ②統合的思考により(「サイロ問題」の克服を意識して)「諸資本」をいかに有機的に活用するか、また事業を介しての諸資本への影響について記載があったか				
2. コネクティビティ(情報の相互連関)	①事業戦略と外部環境、事業リスク、各資源配分等の記述/データと経営の実体とが結び付けられるか ②1期間に留まらず、過去の一定期間の組織活動の結果と分析が記載されており、将来の戦略展開の成否の予想分析が行えるようになっているか ③関連する財務データ相互、非財務情報相互および両者間の連関性が示されているか ④特に「ロジックツリー」などを使って、価値創造プロセスを財務・非財務データに落とし込んでいるか ⑤CSR関連情報が事業概要、戦略等の経営情報の中で説明されているか				
3. マテリアリティ(重要性)	①自社の経営に影響を与える主たるステークホルダーが示されているか ②主たるステークホルダーの関心事項である重要な要因がリスクと機会の両面、及び将来のパフォーマンスに関連付けて説明されているか				
4. 一貫性、信頼性、比較可能性	開示されているデータは過去からの一貫性、信頼性が保たれ比較可能性はあるか				
5. 簡潔性・読みやすさ、およびビジュアル	記載されている情報・データの表現が簡潔明瞭となるように、文章および写真・グラフ・チャート・イラストなどデザインが優れ読みやすくとめられているか				
II 内容要素関連		評価ポイント:記載されるべき内容	記載の有無	スコア	特記事項(付加点を付けた場合はその理由)
6. 組織概要と外部環境					
6-1. 事業概要/ビジネスモデル	①事業の概要(事業のセグメント、主な製品・サービス等)がわかりやすく説明されているか ②ビジネスモデル(組織の短中長期にわたり事業活動を通じてインプット類をアウトプット類及び成果に変換するシステム)と価値創造ドライバーが捉えられるか ③ビジネスモデルと戦略・パフォーマンスとの関連性が示されているか				
6-2. 事業環境/競合状況	①企業の経営情勢と事業を左右する経営環境要因に関する説明/分析があるか ②各事業の市場規模/自社のシェア(ポジショニングなど)が捉えられるか ③競合に関する説明と競合他社と比較した自社の競争優位性は捉えられるか ④結果として将来の事業環境を見通す分析ができるか				
6-3. 歴史、沿革/企業理念	①創業以来の歴史/沿革-自社の歴史から、いま、学ぶことに留意しているか ②過去の事業/経営におけるトピックス(不祥事等を含む)に参照できるか ③企業理念(創業精神の今日における意義)、ビジョン、ミッション等が捉えられるか ④企業の行動規範(社是・倫理規範・行動原則等)が判るか				
7. 戦略/経営資源					
7-1. 戦略	「戦略」については、全社戦略を中心しつつ、これと関連付けて事業セグメンテーション別戦略に言及しているときは「特記事項」に記載のこと				
7-1-1. 現在の戦略	①全社レベルの戦略に関する説明(背景/環境認識を含む) ②各事業セグメント毎の戦略に関する詳細な説明 ③戦略遂行に必要なリソース/事業プロセスの課題/財務手法との関連性				
7-1-2. 過去の戦略と評価	①過去の戦略の遂行結果の記述(成功/失敗の原因分析、遂行途上の改善策等) ②事業成果(9-1)、重要な経営指標との関連性をもった記述/評価				
7-1-3. 将来の目標/方向性	①将来(中長期)の目標・計画の明示(2-①との整合性を含む) ②具体的な戦略、取り組むテーマ等が示されているか ③将来戦略に必要なリソースと戦略評価のためのKPIの設定があるか				
7-2. リスクとその対応	①事業遂行上考えられる重要なリスク情報が理解できたか ②リスク発生の可能性を示す情報やその対処・管理方法についての具体的な記述				
7-3. Key Process/Value Driver	①事業の成否評価の鍵となる重要なプロセス(ビジネス要素)の説明と適切な成否判定を行うための事業サイクル期間 ②事業を成功に導く鍵となる経営資源、及び経営指標(KPI)				
7-4. 資本類別(財務/非財務資本)	①各事業で用いている経営資源(6類型別の資本以外でも可)の説明 ②特に自社の競争優位性を支えるリソースが理解できたか ③各リソースを維持/向上させるための施策(6-1②との関連性がわかればベスト) ④自社の事業遂行上必要となるIP(知的財産等)、組織知等の記述 ⑤研究開発に関する状況/将来見通し ⑥自社の競争優位性を支える人的資本の内容と説明				
8. ESG関連					
8-1. 企業統治	①企業統治に対する会社経営陣の基本姿勢の説明 ②経営監視上導入している工夫(諮問委員会等)がされているか ③役員報酬決定の手法と方法の妥当性および役員報酬開示への取り組み ④経営監視面の課題(コンプライアンス態勢、内部統制の状況など)とその対処策 ⑤過去の不祥事等ネガティブな情報の記載とそれに対して採られた対応についての記載 ⑥CGコードへの対応が適切になされていると感じたか				
8-2. 環境対応	①事業が自然や環境に対して及ぼす影響とその対処について記述 ②環境に対して配慮している諸事項と目標(KPI等)				
8-3. 社会的責任	①事業が社会に対して及ぼす影響とその対処 ②顧客、取引先に対して配慮している諸事項と目標(KPI) ③自社の従業員等に対して配慮している諸事項と目標(KPI) ④対社会において配慮している諸事項と目標(KPI)				
9. パフォーマンス					
9-1. 過去の事業成果	①過去(長期)の財務実績が十分に且つわかりやすく説明されているか ②重要と思われる財務指標(ROE, ROA, EPS等)が示され、具体的な説明があるか ③事業成果と戦略との整合性の記述等実績評価に関する説明 ④各資本提供者の要求に対する成果(outcome)の記載とその評価 ⑤特に重要な非財務関連データの開示の工夫				
9-2. 過去の資本/財務政策	①過去の資本政策(増資等)に関する全てのデータ ②配当/自己株取得の実績データと合理的な株主還元方針の記載 ③過去の負債・資本構成比率の考え方に関する記載				
9-3. 株主パフォーマンス実績/評価	①過去(上場以来、増資以降、5年、10年)の配当込みのTSR実績(株主リターン) ②相対比較(対市場、対業種、対競合会社)及びリスク(σ)関連の情報 ③経営者としてのTSR実績評価(想定資本コストとの比較があればベスト)				
9-4. 現在の財務状況	①現在の財務状況に関する評価/分析 ②特に資本コストとの関係、格付けとの関係についての記述があるか				
9-5. 将来の財務戦略	①経営上目標とする財務指標とその数値、その理由 ②目標を達成するために取り組む施策 ③中・長期の資本政策(配当性向等)、および負債・資本構成の方針				
III 開示の説得力		評価ポイント:最後の感想として採点してください。	スコア	コメント(任意)	
10. 透明性	会社の経営実態、また事業活動上の課題などについて把握でき、経営陣にとって都合の悪い情報についても開示がなされており、信頼性が高められた				
11. 持続可能性	会社の将来を見通すことができ、その持続可能性が確信できる				
12. リーダーシップ	会社の経営陣のリーダーシップと経営力が感じ取れた				
13. 長期関与へのインセンティブ	会社へ、財務資本をはじめ各種資本を将来にわたり提供することを通し、長期にわたり関与しようとする思いが高められたか				
合計					